



おなづか



<http://www.ota-school.ed.jp/onazuka-es/>

発行者 大田区立おなづか小学校 校長 酒井 敬子

子のそだち 十七文字に あらわれる

副校長 鈴木政良

昨年度、月曜日の全校朝会で「俳句」について全校児童に話しました。本校独自の「文集おなづか」発行の前に、日本語で表現することの奥深さ、楽しさを伝えるためです。

俳句とは「五 七 五」の十七文字で作る日本独自の「詩」であること、季節が分かる言葉を入れることを伝えた後、季語は入れず川柳として、給食を題材にして例を示しました。

この数日後、当時の2年生の子どもたちが教室で俳句を作つたらしく、句を書いた短冊を私にたくさん持ってきててくれました。

こわいんだ 一人るすばん ないちゃうよ
きゅう食で ケーキが出たんだ うきうきだ
年末に かね聞きたいが ねてしまう
ストレートな子どもの感性が伝わる句がありました。また、
風がふき さくらの花びら まいおちる
さあごはん なべかいとい きせつだな

「舞い落ちる」「愛しい」は大人っぽい表現で感心しました。
そして今年度、3年生になって国語で俳句を学習した同じ子どもたちの俳句が廊下に掲示されました。

こいのぼり 夕日に向かい およいでる
夏休み しゅくだいつかれ あそんじゃお
かきごおり いそいで食べて あたまキーン
かきごおり あたまキンキン でも食べる
ああせみよ よるまでないて あきぬのか
せみ取りに むちゅうになって 母いない

「五月晴れの日の夕方、風になびくこいのぼりはきれいだろうな」「『あそんじゃお』が子どもの表現らしいな」「舌をシロップ色に染め、頭を押さえながらかき氷を食べたのだろうな」「夜、窓を開けて涼んでいたらセミの声に気付いたのかな」「夢中でセミを追いかけていて、ふと振返ったらお母さんがいない。その時、この子はどんな顔をしたんだろうな」などと、それぞれの句の裏の子どもの思いやその時の状況、ストーリーなどを勝手に想像しているうちに、たった4ヶ月ほどの子どもの観察力と表現力の向上、句作の上達ぶり、またその成長ぶりに驚かされました。

感性を研ぎ澄まし、たくさんのこと気に付いて自分の思いを深める。それを心情に合った短い言葉で端的に表現する俳句。四季をもつ風土から生まれた日本の文化です。

日々の生活の中にはたくさんの出来事が起こります。ただ漫然と生きて、身の回りにたくさんある素晴らしい物や事に気付かないことはとてももったいないことです。「感性の豊かさ」はやがて優しさ、心の広さ、自己肯定感、自他の尊重、また学力や表現力の向上につながります。

私たちは、おなづか小学校の子どもたちが「よく考える子、思いやりのある子、明るくじょうぶな子」(本校の教育目標)に育つことを目指して、日々教育をしています。

7月の行事

日	曜	行 事
1	金	特別時程 保護者会(低)
4	月	委員会活動
5	火	特別時程 保護者会(中) 午前授業(1年)
6	水	特別時程
7	木	特別時程 保護者会(高)
8	金	午前授業(1年)
9	土	土曜授業・補習②
11	月	安全指導
12	火	セーフティ教室 午前授業(1年)
13	水	避難訓練
14	木	特別時程
15	金	
18	月	海の日
19	火	給食終 午前授業(1年)
20	水	終業式
21	木	夏季休業日始(～8/3 1) 個人面談始 前期水泳指導始①
22	金	前期水泳指導②
25	月	前期水泳指導③ 夏休みわくわくスクール
26	火	前期水泳指導④
27	水	前期水泳指導⑤
28	木	前期水泳指導⑥
29	金	登校日 個人面談終

スクールカウンセラー出勤日

*毎週月曜日・毎週金曜日 変更することがあります。

「あゆみ」(通知表)について

評価通知表委員会

7月20日の終業式の日に、担任から子どもたち一人ひとりに「あゆみ」が手渡されます。「あゆみ」は、学校での学習や生活の様子をお知らせするものです。お子さんが「あゆみ」を持ち帰りましたらぜひ親子で1学期を振り返り、会話を交わしていただけたらと思います。力を付けたことや努力したことについては認め褒めるとともに、課題に関しては2学期に向けどう取り組んでいくか、その方法を考えてみるのもいいですね。どの子にとっても、「あゆみ」が今後の成長や成果につながるようご活用いただけたらと思います。

給食費の引き落としは7月5日(火)です。期日までに共立信用組合へご入金をお願いいたします。